

東金市第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画 策定のためのアンケート調査【調査結果概要】

I. 調査概要

1 調査目的

本調査は、東金市が策定する「地域福祉計画」と、東金市社会福祉協議会が中心となって策定する住民の活動・行動計画である「地域福祉活動計画」の基礎資料とするために、市民の福祉に対する考え方、地域活動への参加状況等の実態を把握するとともに、意見や提言を広く伺い、計画策定に反映していくために実施しました。

2 調査設計

- | | |
|------------------------|--------------------|
| (1) 調査対象：18歳以上の市民 | (4) 調査方法：郵送配布・郵送回収 |
| (2) 標本数：2,000人 | (5) 調査期間：令和3年8月 |
| (3) 抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出 | |

3 調査内容

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) あなたご自身のことについて | (5) 福祉サービスについて |
| (2) 福祉について | (6) 現行計画の評価について |
| (3) 地域との関わりについて | (7) 社会福祉協議会について |
| (4) 地域活動やボランティア活動等について | (8) 自由記述 |

4 回収結果

- | | |
|----------------|-----------------|
| (1) 標本数：2,000人 | (3) 有効回収率：31.6% |
| (2) 有効回収数：632人 | |

5 集計表・グラフの見方

- (1) 調査結果の数値は回答率(%)で表記しており、回答率の母数(n値)は、各質問に対する回答者数です。
- (2) 集計は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記しています。このため、回答率の合計が100.0%にならない場合があります。複数回答可の質問では、母数に対する回答率のため、回答率の合計が100.0%を超える場合があります。

II. 調査結果概要

1 あなたご自身のことについて

本調査の回答者の属性は次の通りです。

性別				年齢			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男性	294	46.5	1	10歳代	3	0.5
2	女性	332	52.5	2	20歳代	29	4.6
	無回答	6	0.9	3	30歳代	48	7.6
	合計	632		4	40歳代	89	14.1
				5	50歳代	94	14.9
				6	60歳代	143	22.6
				7	70歳代	148	23.4
				8	80歳以上	74	11.7
					無回答	4	0.6
					合計	632	
居住地区				住まい			
No.	カテゴリ	件数	(全体)%	No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東金(上宿、岩崎、新宿、谷)地区	58	9.2	1	持ち家(一戸建て)	562	88.9
2	東金(日吉台、八坂台)地区	56	8.9	2	持ち家(分譲マンション)	13	2.1
3	田間地区	98	15.5	3	民間賃貸住宅(一戸建て)	18	2.8
4	嶺南地区	60	9.5	4	民間賃貸住宅(集合住宅等)	23	3.6
5	城西地区	32	5.1	5	社宅・寮・公舎等	2	0.3
6	公平地区	52	8.2	6	公営住宅(県営・市営住宅)	3	0.5
7	丘山地区	20	3.2	7	その他	1	0.2
8	大和地区	42	6.6		無回答	10	1.6
9	正気地区	76	12.0		合計	632	
10	豊成地区	73	11.6				
11	福岡地区	38	6.0				
12	源地区	18	2.8				
	無回答	9	1.4				
	合計	632					

2 福祉について

関心のある福祉分野は「高齢者福祉」が 61.6%で最も多くなっています。一方、「関心がない」との回答は 7.4%となっています。

福祉サービスの情報について、46.8%が十分に又は十分ではないが入手できていると回答していますが、38.0%が「ほとんど入手できていない」と回答しています。

必要な福祉サービスの情報は、行政や事業者が提供するサービスの詳細な情報を必要とする割合が高くなっています。

福祉分野への関心(複数可)				福祉サービスに関する情報			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)	No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	児童福祉(子育て等)	26.6	17.4	1	十分入手できている	3.3	3.2
2	障がい者福祉	19.6	6.7	2	十分ではないが、入手できている	43.5	47.5
3	高齢者福祉	61.6	43.8	3	ほとんど入手できていない	38.0	30.8
4	地域福祉	32.6	11.8	4	今のところ情報を得る必要がない	13.4	16.1
5	社会福祉	22.6	12.6		無回答	1.7	2.4
6	その他	0.5	0.9		合計	632	697
7	関心がない	7.4	5.0				
	無回答	2.8	1.9				
	合計	632	697				

必要な福祉サービスの情報(複数可)			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	行政が提供する各種福祉サービスの種類・内容に関する詳細な情報	59.5	55.8
2	福祉サービス事業者が提供する各種福祉サービスの種類・内容に関する詳細な情報	29.4	32.6
3	市や地域の保健・健康関連のイベント情報	13.3	12.3
4	健康づくりや生きがいづくり(講座、教室、サークル活動等)に関する情報	19.6	19.2
5	高齢者や障がい者が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報	16.8	19.5
6	子ども・子育て支援に関する情報	16.8	18.7
7	健診等の保健医療に関する情報	21.8	24.1
8	年金の情報	19.1	20.5
9	介護保険の情報	20.4	19.1
10	生活保護の情報	4.3	3.6
11	資金貸付制度に関する情報	3.5	3.9
12	地域の町内会・自治会等やボランティア等の組織の活動内容	7.3	10.2
13	その他	1.1	1.7
	無回答	4.4	2.7
	合計	632	697

3 地域との関わりについて

(1) 区会・自治会への加入

回答者の74.7%が区会・自治会に加入しています。

一方で、加入していない方の理由は、「特に困ることがないから」が39.5%で最も多く、次いで「人間関係のしがらみや付き合いが面倒だから」が33.6%となっています。

区会・自治会に加入しているか				区会・自治会に加入していない理由(複数可)			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)	No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	はい	74.7	73.5	1	誘われたことがないから	26.3	40.7
2	いいえ	24.1	24.7	2	人間関係のしがらみや付き合いが面倒だから	33.6	20.9
	無回答	1.3	1.9	3	仕事等の多忙で、地域であまり過ごせていないから	19.1	16.9
	合計	632	697	4	地区長等の役員を引き受けたくないから	17.1	13.4
				5	区費が高いから	13.8	17.4
				6	特に困ることがないから	39.5	33.7
				7	その他	12.5	20.9
					無回答	4.6	2.3
					合計	632	697

(2) 暮らしの中での悩みや不安

暮らしの中での悩みや不安は、「自分や家族の健康に関すること」が56.6%を占めています。

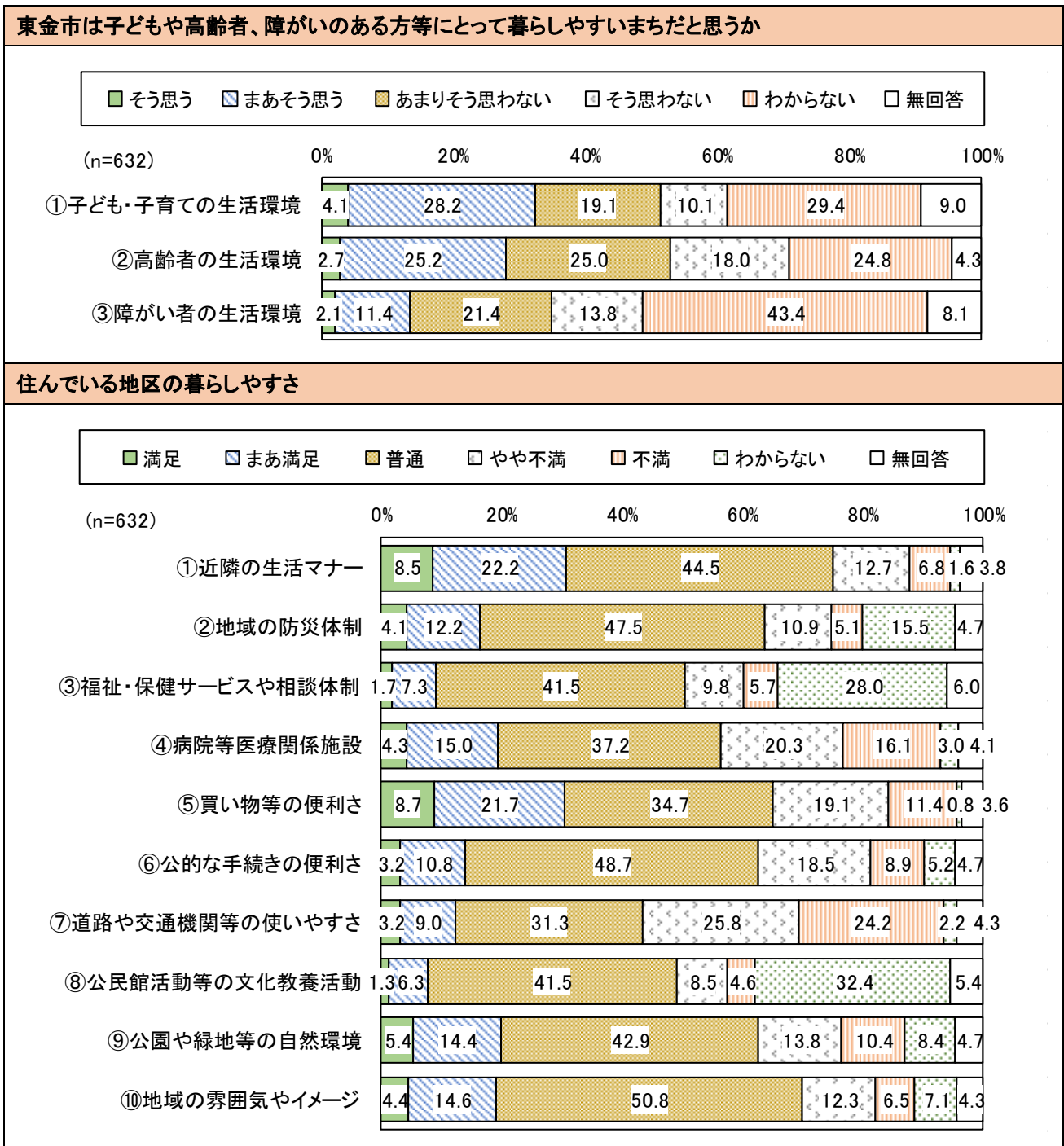
相談先は、「家族、親戚、きょうだい」が63.6%を占めています。一方で「誰にも相談しない」との回答が17.6%となっています。

暮らしの中での悩みや不安(複数可)				相談先(複数可)			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)	No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	自分や家族の健康に関すること	56.6	53.8	1	家族、親戚、きょうだい	63.6	59.5
2	自分や家族の生活上の問題	19.0	13.1	2	友人	30.1	30.4
3	家族間の問題	7.4	6.6	3	隣人、近所の方	6.3	7.5
4	育児・子育てに関すること	6.3	11.0	4	区会・自治会役員	0.8	1.0
5	介護に関すること	20.7	25.8	5	民生委員・児童委員	0.9	0.9
6	生活費等経済的問題	21.0	28.6	6	かかりつけの医師・看護師	10.8	10.9
7	日常生活に関すること	15.3	16.5	7	職場の方	8.2	8.2
8	近所との関係	10.6	12.8	8	市役所等の官公庁の窓口	1.9	3.6
9	仕事に関すること	14.1	17.6	9	社会福祉協議会の窓口	0.2	1.3
10	その他	2.4	2.9	10	議員等	0.6	0.7
11	特にない	16.1	13.3	11	その他	3.3	3.2
	無回答	2.2	2.3	12	誰にも相談しない	17.6	19.2
	合計	632	697		無回答	3.2	4.0
					合計	632	697

(3)暮らしやすさ

暮らしやすさについて、高齢者と障がい者では『思わない（そう思わない+あまりそう思わない）』との回答が『思う（そう思う+まあそう思う）』との回答を上回っています。また、障がい者では「わからない」が43.4%となっています。

住んでいる地区については、いずれの項目も概ね「普通」が最も多くなっています。「①近隣の生活マナー」と「⑤買い物等の便利さ」ではおよそ30%が『満足（満足+まあ満足）』と回答していますが、「⑤買い物等の便利さ」は『不満（不満+やや不満）』が0.1ポイント高く、僅かな差も含めると7項目（③④⑤⑥⑦⑧⑨）で『不満』が満足を上回っています。なお、「⑦道路や交通機関等の使いやすさ」では50.0%が『不満』と回答しています。



(4)地域づくり

身近な地域において、地域住民が取り組むべきことは、「緊急事態が起きた時の対応」が58.7%で最も多く、以下「防犯や防災等地域の安全を守ること」が44.6%、「高齢者世帯の生活支援」が40.2%などとなっています。

住民同士がともに支え合う地域づくりを進めるために必要なことは、「地域の人々が知り合い、ふれあう機会を増やすこと」が44.3%で最も多く、以下「支援を必要とする人や世帯の情報を地域で共有すること」が30.1%、「地域づくりに関する情報提供や意識啓発」が26.7%などとなっています。

身近な地域において、地域住民が取り組むべきこと(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	青少年の健全育成	13.3	16.5
2	乳幼児期の子育て支援	10.0	11.0
3	ひとり親家庭の子育て支援	12.2	17.4
4	共働き家庭の子育て支援	11.4	11.0
5	高齢者世帯の生活支援	40.2	39.6
6	障がいのある方への生活支援	16.1	16.4
7	高齢者の社会参加や生きがいづくり	24.5	30.3
8	障がいのある方の社会参加や生きがいづくり	11.7	13.6
9	子どもや高齢者、障がいのある方等への虐待対策	7.3	8.9
10	生活習慣病予防等健康づくりへの取組	12.5	12.6
11	防犯や防災等地域の安全を守ること	44.6	44.3
12	緊急事態が起きた時の対応	58.7	48.8
13	地域内における決まりごと(ルール)の徹底	18.8	18.9
14	その他	2.5	2.2
15	特になし	8.2	6.0
	無回答	5.2	4.9
	合計	632	697

住民同士がともに支え合う地域づくりを進めるために必要なこと(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)
1	地域の人々が知り合い、ふれあう機会を増やすこと	44.3
2	地域づくりに関する情報提供や意識啓発をすること	26.7
3	区会(自治会)の活動やボランティア活動への参加をうながすこと	19.3
4	地域で活動するさまざまな団体等の交流を進めること	12.5
5	支援を必要とする人や世帯の情報を地域で共有すること	30.1
6	その他	1.9
7	わからない	16.1
8	特になし	9.5
	無回答	4.6
	合計	632

(5)近所付き合い

近所付き合いについて、現在の関わりは、「あいさつ程度の付き合いはしている」が 35.0%で最も多く、次いで「会った時に立ち話をする程度の付き合いをしている」が 26.3%となっています。

コロナ禍の中での近所付き合いは、「これまでと変わらない」が 69.0%を占めています。

将来的に望ましい近所付き合いは、「困った時に相談し合えるほどではなくても、親しく付き合う」が 27.1%で最も多く、次いで「日常生活で困った時に相談したり、助け合ったりする」が 24.5%となっており、より積極的な関わりを持つという回答が多くなっています。

現在の近所付き合い			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	日常生活で困った時に相談したり、助け合っている方がいる	12.8	12.9
2	困った時に相談し合えるほどではなくても、親しく付き合っている方がいる	19.9	18.9
3	会った時に立ち話をする程度の付き合いをしている	26.3	29.4
4	あいさつ程度の付き合いはしている	35.0	32.1
5	近所付き合いはしていない	3.8	5.2
	無回答	2.2	1.4
	合計	632	697

コロナ禍の中での近所付き合い		
No.	カテゴリ	今回(%)
1	これまでと変わらない	69.0
2	電話やメール、LINE等を活用している	3.5
3	なるべく近所付き合いを控えている	11.1
4	全面的に人との付き合いを控えている	13.1
5	その他	0.9
	無回答	2.4
	合計	632

これからの望ましい近所付き合い			
No.	カテゴリ	今回(%)	現在との差
1	日常生活で困った時に相談したり、助け合ったりする	24.5	10.5
2	困った時に相談し合えるほどではなくても、親しく付き合う	27.1	12.7
3	会った時に立ち話をする程度の付き合いをする	23.3	▲ 5.4
4	あいさつ程度の付き合いはする	20.7	▲ 15.9
5	近所付き合いはしない	1.7	▲ 2.8
	無回答	2.7	1.0
	合計	632	

(6)地域での手助けや災害時のこと

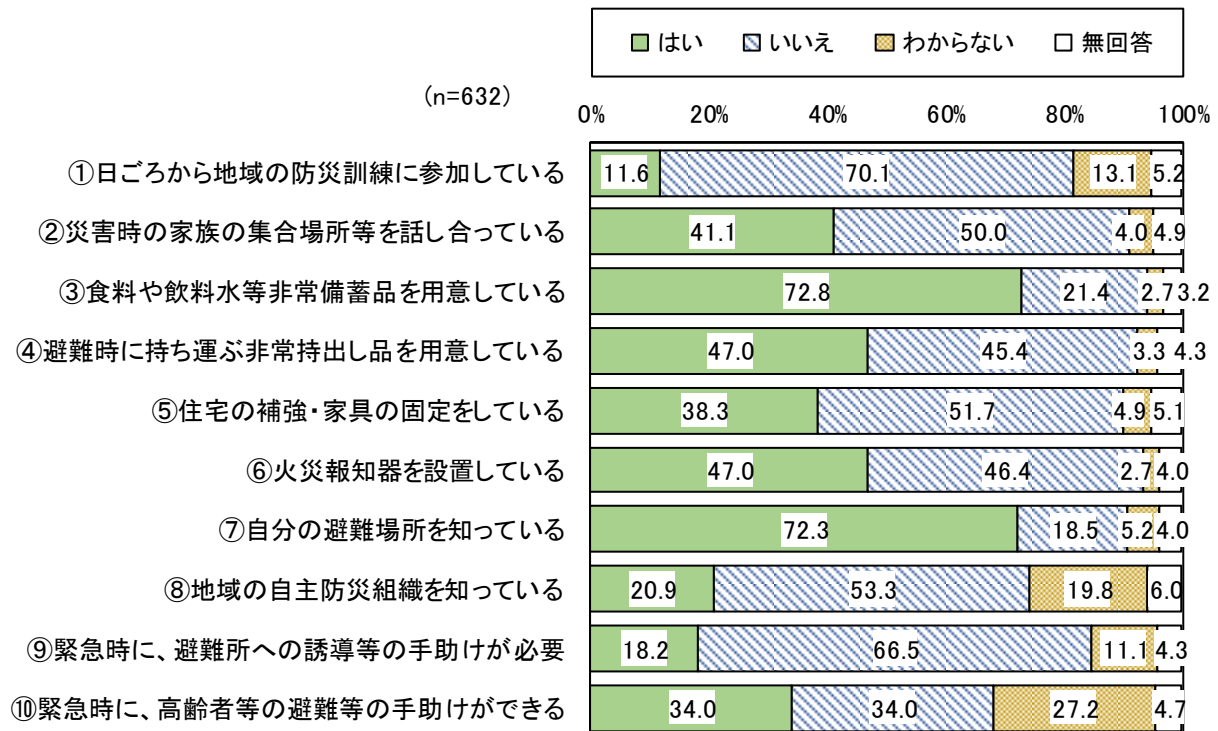
困っている家庭があった場合にできる手助けは、「緊急時の手助け」が47.6%で最も多く、次いで「安否確認の声かけや見守り」が39.4%となっています。

災害対策や災害時の考えについて、「③食料や飲料水等非常備蓄品を用意している」(72.8%←前回48.6%)や「⑦自分の避難場所を知っている」では大半が「はい」と回答していますが、「①日ごろから地域の防災訓練に参加している」が11.6%、「⑧地域の自主防災組織を知っている」では20.9%にとどまっています。

困っている家庭があった場合にできる手助け(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	安否確認の声かけや見守り	39.4	39.7
2	話し相手	21.8	23.0
3	買い物の手伝い	17.1	19.2
4	ごみ出し	16.6	17.4
5	外出の手助け	8.5	8.0
6	家の前などの掃除	15.5	16.5
7	高齢者等の介護	2.8	3.9
8	緊急時の手助け	47.6	47.9
9	その他	1.3	2.3
10	特になし	16.6	13.6
	無回答	3.6	4.0
	合計	632	697

防災対策、災害時の考え



4 地域活動やボランティア活動等について

(1)活動への参加状況

支援活動への参加状況について、「現在、参加している」との回答は20.3%となっています。

活動上の問題としては、「現在のメンバーが高齢化している」が40.2%で最も多く、以下「新たなメンバーが加入しない」が23.5%、「リーダーが育たない・役員が固定化している」が18.9%などとなっています。

地域活動やボランティア活動などの支援活動への参加状況

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	現在、参加している	20.3	19.9
2	以前は参加していたが、現在は参加していない	21.5	17.8
3	参加したことがないが、今後は参加したい	21.5	23.8
4	参加したことがなく、今後も参加したいとは思わない	33.5	35.2
	無回答	3.2	3.3
	合計	632	697

活動上の問題(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	専門的な研修を受ける機会がない	6.8	13.3
2	リーダーが育たない・役員が固定化している	18.9	17.5
3	現在のメンバーが高齢化している	40.2	-
4	新たなメンバーが加入しない	23.5	25.1
5	メンバー間の意思疎通が思わしくない	4.5	9.9
6	メンバーがすぐ辞めてしまう	2.7	2.3
7	財政面で苦しくなっている	3.8	3.4
8	地域の理解がなかなか得られない	4.2	10.6
9	効果的なPR方策がない	6.1	10.6
10	行政の協力が得られない	3.0	4.2
11	その他	3.8	11.0
12	わからない	10.2	-
13	特になし	14.8	-
	無回答	13.6	30.8
	合計	632	697

※No.3 は前回その他の記述に多く挙げられていたことから選択しとして設定

(2)活動への参加にあたって

活動していない理由は、「学業、仕事、家事等に忙しく、時間が取れない」が32.8%で最も多く、以下「活動に関する情報がない・少ない」が20.1%、「健康に自信がない」が17.0%、「活動したい気持ちはあるが、きっかけがない」が16.7%などとなっています。

参加したいと思う条件として、「気軽に参加できる」が31.0%で最も多く、以下「活動時間や曜日が自由」が23.1%、「身近なところで活動できる」が21.3%、「身体的な負担が少ない」が20.0%などとなっています。

活動していない理由(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	区会・自治会等の組織に入っていない	13.5	11.4
2	学業、仕事、家事等に忙しく、時間が取れない	32.8	34.8
3	小さな子どもや介護を必要とする家族がいる	9.2	12.2
4	健康に自信がない	17.0	20.9
5	活動したい気持ちはあるが、きっかけがない	16.7	14.6
6	身近に活動グループや仲間がいない	8.9	11.9
7	活動のための資金がない	6.9	5.6
8	家族や職場の理解が得られない	0.9	0.7
9	興味を持てる活動がない	6.9	10.7
10	活動に関する情報がない・少ない	20.1	20.9
11	活動する上での人間関係がわずらわしい	14.7	15.6
12	地域活動に関心がない・関わりたくない	7.8	6.1
13	その他	3.4	5.1
14	特になし	8.0	-
	無回答	8.6	10.2
	合計	348	411

参加したいと思う条件(複数可)

No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	活動情報の提供がある	15.5	12.0
2	友人等といっしょに参加できる	7.6	7.7
3	身近なところで活動できる	21.3	22.2
4	活動時間や曜日が自由	23.1	26.2
5	気軽に参加できる	31.0	30.3
6	適切な指導者やリーダーがいる	11.4	10.5
7	特技や知識が活かせる	6.0	6.5
8	身体的な負担が少ない	20.0	16.4
9	経済的な負担が少ない	18.0	19.3
10	その他	2.1	3.4
11	特になし	19.0	13.3
	無回答	18.2	18.1
	合計	484	535

5 福祉サービスについて

東金市の保健福祉施策をより充実していくために、特に重要と考える取組は、「住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりを進める」が 21.0%で最も多く、以下「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が 20.9%、「安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる」が 20.3%、「健康や福祉についての情報提供を充実させる」が 19.6%などとなっています。

東金市の保健福祉施策をより充実していくために、特に重要と考える取組（複数可）

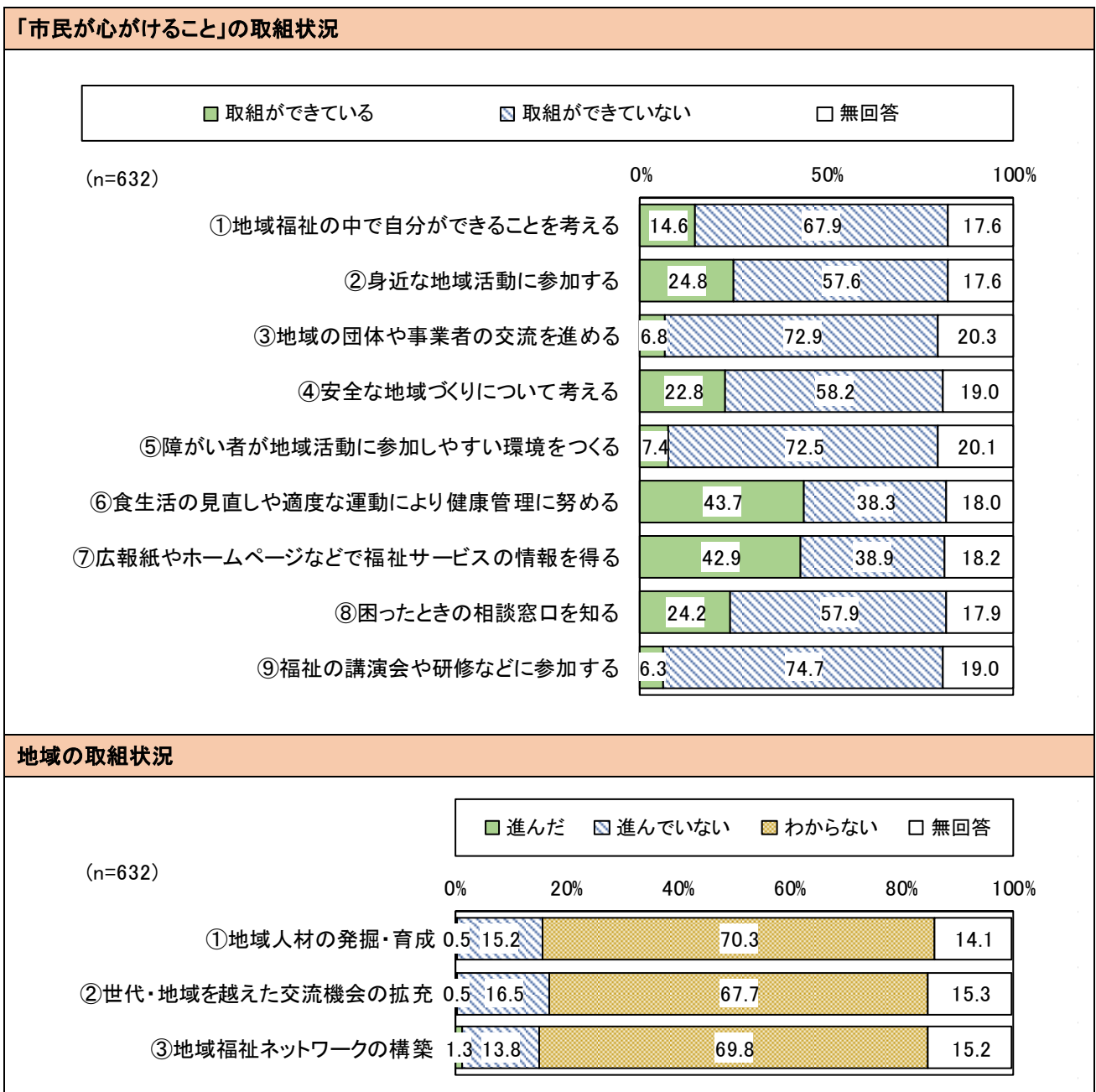
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	隣近所等、周囲の理解と協力による見守り等の支援を行う	19.0	18.7
2	ボランティア団体等市民活動への援助を充実させる	8.1	8.0
3	高齢者や障がいのある方が地域で活動できる機会をつくる	12.8	17.5
4	人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる	20.9	21.5
5	健康や福祉についての情報提供を充実させる	19.6	19.8
6	住民がお互いに支え合い助け合えるまちづくりを進める(住民同士や行政との協力等)	21.0	22.4
7	健康づくりが盛んなまちづくりを進める	12.3	13.3
8	生きがいづくりが盛んなまちづくりを進める	13.8	15.8
9	一人ひとりに配慮した権利擁護の充実	6.5	6.9
10	自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる	16.0	20.5
11	高齢者、障がいのある方、児童の施設サービスを充実させる	12.8	16.2
12	安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させる	20.3	30.3
13	手当等金銭的な援助を充実させる	14.1	14.2
14	生活困窮者に対する支援を充実させる	7.9	-
15	誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりを進める	5.9	-
16	罪を犯した人が社会復帰するための支援を行う	0.6	-
17	既存の制度の狭間で困っている人たちへの支援を行う	6.3	-
18	多様な福祉課題に対応できる全庁的な支援体制を整備する	12.2	-
19	その他	0.8	1.6
20	わからない	6.8	-
21	特になし	2.4	-
	無回答	1.6	8.2
	合計	632	697

6 現行計画の評価について

(1) 市民・地域の取組状況

現行計画で「市民が心がけること」として提案している内容について、「⑥食生活の見直しや適度な運動により健康管理に努める」と「⑦広報紙やホームページなどで福祉サービスの情報を得る」では「取組ができていない」が40%を超えています。一方、他の項目では「取組ができていない」が過半数を占めています。

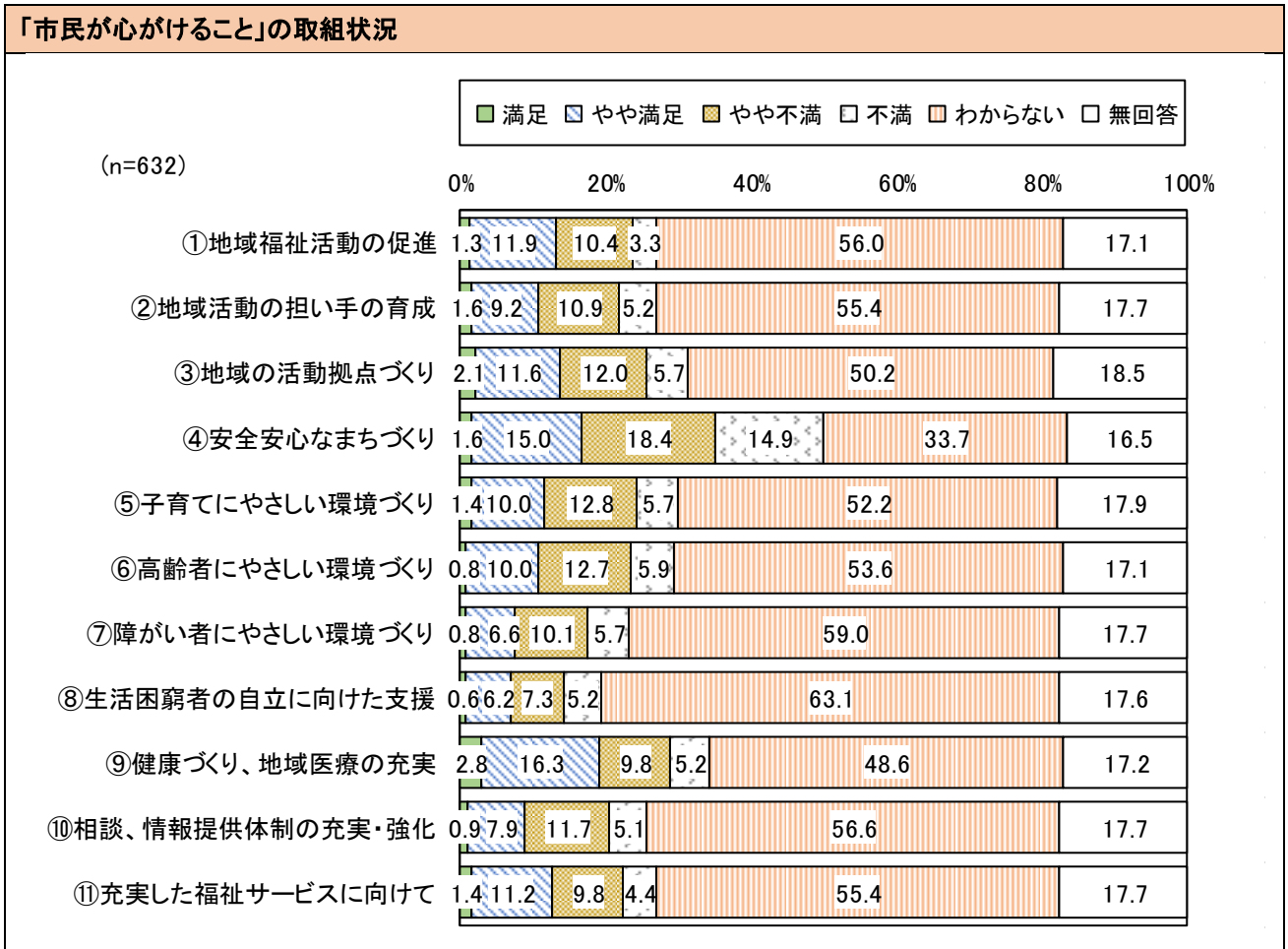
地域の取組状況については、いずれも「わからない」が大半を占めています。



(2)市の取組に対する評価

市の取組に対する評価について、すべての項目で「わからない」が最も多くなっています。

「⑨健康づくり、地域医療の充実」において『満足（満足+やや満足）』が『不満（不満+やや不満）』を上回っていますが、他の項目においては『不満』の方が多くなっています。



※今後、施策の重要度を踏まえて、優先施策の分析・検討を進めます

7 社会福祉協議会について

(1) 社会福祉協議会の認知度

東金市社会福祉協議会の認知度について、「よく知っている」と「知っている」を合わせると50.2%となっています。また、地区社会福祉協議会の認知度は、「知らない」が62.7%を占めており、「よく知っている」と「知っている」を合わせると27.0%となっています。

知っている東金市社会福祉協議会の活動としては、「広報・啓発事業」が48.3%で最も多く、次いで「共同募金運動への協力」が42.2%となっています。また、知っている地区社会福祉協議会の活動としては、「防犯パトロール」が32.0%で最も多く、次いで「広報紙発行」が22.9%となっています。

東金市社会福祉協議会の認知度				地区社会福祉協議会の認知度			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)	No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	よく知っている	6.8	7.0	1	よく知っている	3.6	4.6
2	知っている	43.4	44.5	2	知っている	23.4	22.4
3	知らない	40.7	43.2	3	知らない	62.7	65.6
	無回答	9.2	5.3		無回答	10.3	7.5
	合計	632	697		合計	632	697
知っている東金市社会福祉協議会の活動				知っている地区社会福祉協議会の活動			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)	No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	広報・啓発事業	48.3	54.7	1	交流事業	18.7	-
2	見守りたすけあい活動	14.1	17.4	2	文化・芸能発表会	16.9	-
3	生活支援サービス	23.1	27.1	3	学校行事への協力	10.9	-
4	ボランティア活動支援	18.2	20.1	4	ふれあいサロン	11.2	5.6
5	福祉教育	4.6	5.6	5	おでかけサロン	4.1	-
6	高齢者福祉事業	26.1	31.9	6	見守り友愛訪問	7.8	10.6
7	障がい者福祉事業	13.4	10.8	7	敬老事業	18.8	17.5
8	児童福祉事業	15.0	15.8	8	ボランティア支援	5.5	11.5
9	相談事業	13.9	23.4	9	防犯パトロール	32.0	-
10	低所得者支援事業	6.3	8.9	10	広報紙発行	22.9	39.0
11	福祉団体助成事業	8.7	8.6	11	その他	0.3	4.2
12	活動財源づくり	23.1	29.0	12	特にない	23.7	-
13	共同募金運動への協力	42.2	48.2		無回答	17.7	33.6
14	指定管理施設の受託事業	12.5	12.3		合計	632	697
15	その他	0.2	1.1				
16	特にない	18.0	-				
	無回答	14.2	18.7				
	合計	632	697				

(2)東金市社会福祉協議会が充実する活動・支援

東金市社会福祉協議会が行う活動・支援として充実してほしいものとして、「誰もが安心して在宅で生活するための福祉サービスの充実」が 38.8%で最も多く、以下「災害時におけるボランティア活動の体制整備」が 36.6%、「気軽に相談できる福祉総合相談の充実」が 26.6%、「住民による見守りや支え合い活動への支援」が 17.6%などとなっています。

東金市社会福祉協議会が行う活動・支援として充実してほしいもの(複数可)			
No.	カテゴリ	今回(%)	前回(%)
1	日常的なボランティア活動の参加促進と支援	12.2	12.8
2	災害時におけるボランティア活動の体制整備	36.6	37.9
3	住民による見守りや支え合い活動への支援	17.6	17.5
4	隣近所や区会等、地域における住民同士の交流活動への支援	15.0	13.1
5	気軽に相談できる福祉総合相談の充実	26.6	27.3
6	誰もが安心して在宅で生活するための福祉サービスの充実	38.8	39.3
7	高齢者や障がい者が自立した地域生活を支援する成年後見事業の充実	12.3	11.3
8	地域住民への福祉に関する情報の普及啓発	14.6	16.1
9	学校等における福祉教育の推進	11.6	13.8
10	広報紙やインターネット等による福祉に関する情報発信の充実	15.5	16.6
11	その他	1.1	0.6
12	わからない	8.7	-
13	特になし	3.6	5.6
	無回答	6.3	7.0
	合計	632	697